

報道関係各位

「2018年度 岩手県立大学公共政策フォーラム」の開催について

岩手県立大学では、地域貢献の一環として、標記フォーラムを下記により開催します。
つきましては、当日の取材等についてよろしくお願ひいたします。

1 日時：平成30年8月31日（金） 11：00～16：30

2 場所：いわて県民情報交流センター（アイーナ）803会議室（盛岡市盛岡駅西通1-7-1）

3 テーマ：自治体職員が当事者として訴訟に臨む心構え

【趣旨】 岩手県内においても、政策に対する住民の関心が高まるとともに、住民監査請求や不服申立て等が行われており、今後、訴訟に発展する事案が増えることも考えられ、一層、自治体職員が主体的に取り組む必要がある。

本フォーラムでは、訴訟に対する自治体職員の心構えを確認し、提訴された場合の答弁書のイメージの作成を通じて議論を深め、岩手県及び県内市町村における争訟法務については自治体政策法務の更なる進展を目指す契機とする。

4 参集者：岩手県内市町村担当者、岩手県担当職員

5 日程：開 場 10：30

(1) 開 会 11：00

(2) 講 演 1 11：05～12：00（55分）

「(仮題) 自治体職員が訴訟に臨む際の心構えについて」

日本大学危機管理学部准教授（元・東京都文京区職員） 鈴木 秀洋 氏

休 憩 12：00～13：05

(3) 講 演 2 13：05～14：00（55分）

「(仮題) 訴状が届いてからの対応—答弁書作成の前提知識—」

東京都葛飾区総務部副参事（弁護士） 海老原 佐江子 氏

(4) 演 習 14：00～15：00（60分）

「(仮題) 答弁書（イメージ）を作ってみよう」（グループ検討）

休 憩 15：00～15：15

(5) 発 表 15：15～15：45（30分）

(6) コ メ ン ト 15：45～16：30（45分）

(7) 閉 会 16：30

【問合せ先】 岩手県立大学 研究・地域連携室 千葉・田村 019-694-3081